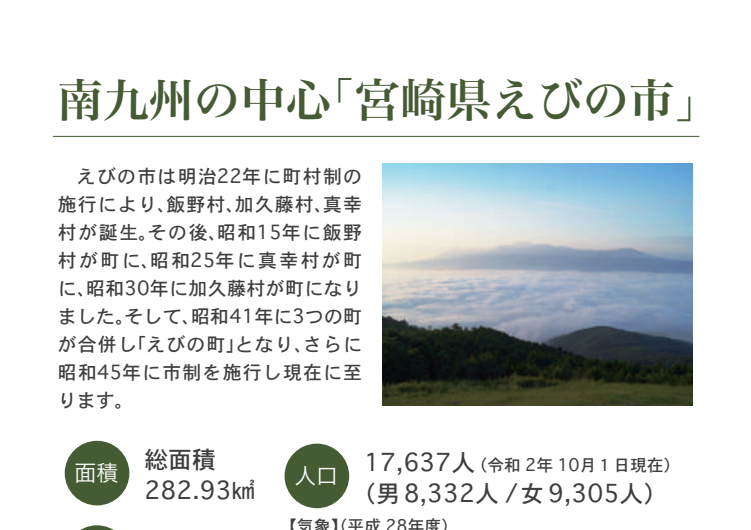
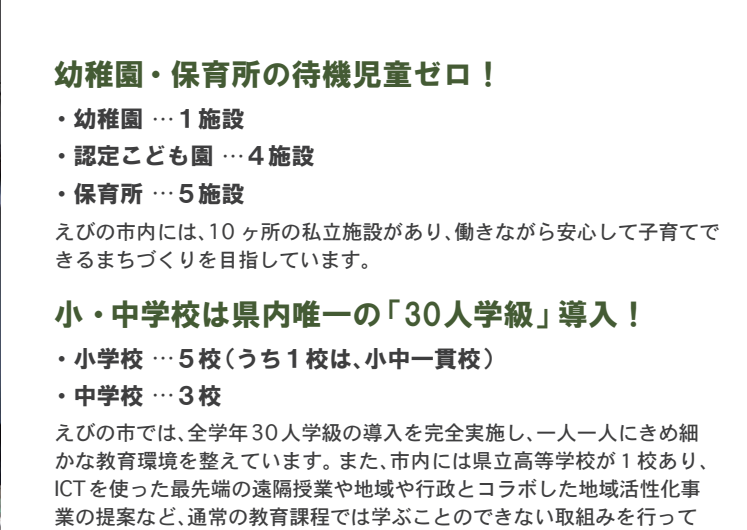
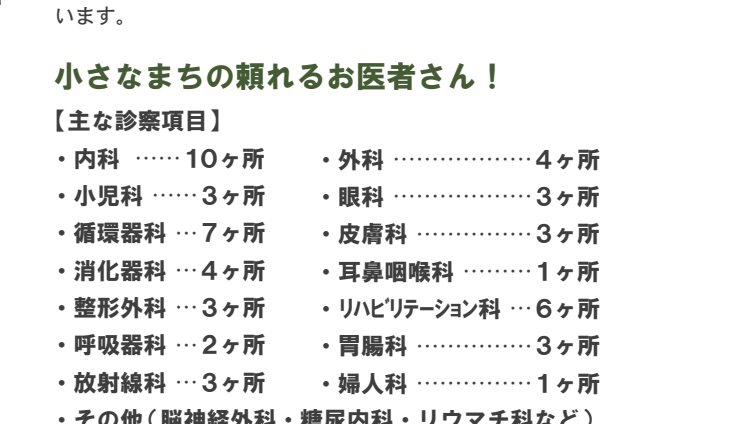
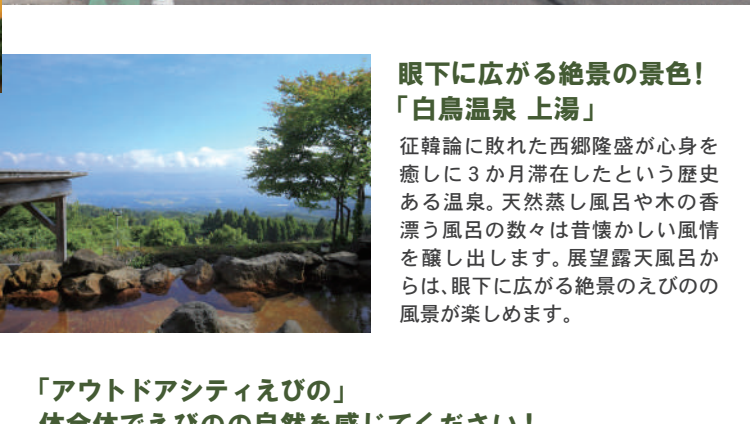
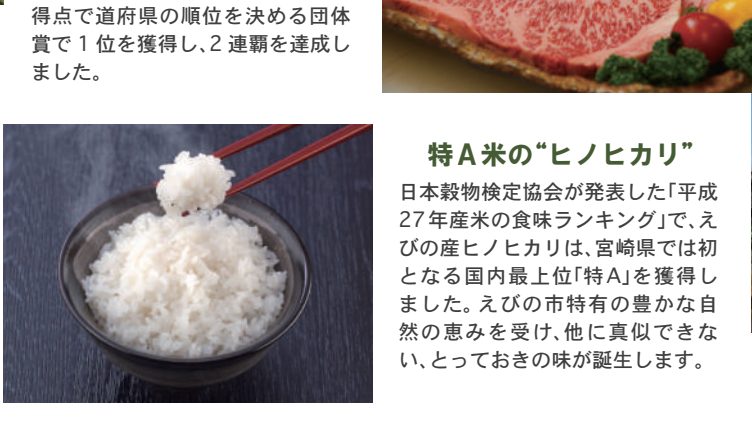




霧島山のめぐみめぐるえびの

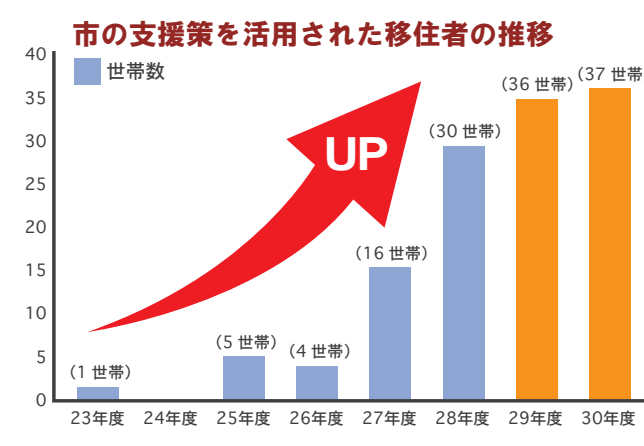
山と水、米と肉。温泉と四季のまち。

移住ガイドブック



主な移住・定住支援策

近年、都市部の方々を中心に、豊かな自然を満喫できる田舎暮らしを望む人が増える中、えびの市では、新たな住まいを取得するための支援や、子育てがしやすい環境を充実させる取組み、新規就農者への経営安定を図る支援など、移住・定住促進に向けた積極的な施策を、以下のとおり多数導入しています。



お試し滞在編

オススメ！ お試し滞在助成金

えびの市の移住を目的として住居又は仕事を探す活動等を行うため、市内の宿泊施設(旅館業法の営業許可の運用を受ける施設に限る。)に宿泊した場合の宿泊料及びレンタカー借上料の一部を助成します。

【助成金額】

- ◎宿泊料：1泊宿泊料の1/2以内とし、最大10泊分までを助成
※1泊あたり3千円を上限とする。※同行者は1人分を助成する。
- ◎借上料：レンタカー借上料の1/2以内を助成
※上限を3万円とする。

【助成回数】※当該年度3回まで

【受付期間】

- ◎滞在予定日の1週間前まで
- ※事前の申請が必要となるので、お早めにご相談ください。

住まい編

オススメ！ 空き家バンク制度

市内の空き家等の売却・賃貸を考えている所有者に、物件を登録していただき、その物件情報をインターネットで紹介します。また、空き家等の購入・借入を希望し、空き家バンク利用者として登録した方と空き家所有者との連絡調整を行います。

【空き家バンク物件等紹介サイト】
えびの市定住促進サイト『きゃんせ！えびの』
<http://www.ebikyan.jp/>

空き家バンク活動事業補助金

空き家バンクに賃貸を目的として登録している家屋について、市外在住者又は市外からの転入後1年未満の者との賃貸借契約成立(確約を含む。)に伴い、市内業者を利用して改修、清掃、家財道具の廃棄等を行う場合に、その経費の一部を補助します。

【補助金額】経費の1/2(上限40万円)

空き家賃貸借契約支援事業補助金

空き家バンク登録者間で行う賃貸借契約(借主が市外から転入する場合に限る。)について、契約の安全性の確保のために市内の不動産業者に仲介を依頼した場合に、仲介手数料を補助します。

【補助金額】仲介手数料相当額(上限5万円)

Uターン住宅改修等定住促進支援金

市外に居住していた市内出身者が、Uターンのために市内業者を利用して自己の空き家の改修、清掃、家財道具の廃棄等を行う場合に、その経費の一部を支援金として交付します。また、中学生までの子どもがいる場合は、加算金があります。

【住宅改修等支援金】経費の1/2(上限50万円)

【子育て加算金】10万円/子ども1人(上限20万円)

オススメ！ 移住者住宅取得支援金

本市への移住者が、自己の居住を目的に住宅を取得(新築・新規購入)した場合に、経費の一部を住宅取得支援金として交付します。また、中学生までの子どもがいる場合は、加算金があります。

【支援金額】取得費の10%以内
※市内業者を利用して住宅を新築又は新規購入した場合：上限50万円
※上記以外の場合：上限30万円
【子育て加算金】10万円/子ども1人(上限20万円)

オススメ！ 新婚世帯家賃助成金

市内の民間賃貸住宅に居住する新婚世帯(婚姻から1年以内の世帯)に対し、家賃の一部を助成します。

【助成金額】実質家賃負担額(家賃から勤務先からの住宅手当を除いた額)の1/2以内
※夫婦とも市外からの転入の場合：上限月額1万4千円
※夫婦いずれかが市外からの転入の場合：上限月額1万2千円
※夫婦ともに市内在住者の場合：上限月額1万円
【助成期間】最長36月間(3年間)

定住促進住宅

定住の促進と地域の活性化を図るため、定住促進住宅を設置しています。

【構造】鉄筋コンクリート造5階建て(築39年)

【間取り】3DK(和室6畳2部屋・4.5畳1部屋)

【家賃】・月額3万円(1～3階)・月額2万8千円(4階)・月額2万7千円(5階)
※18歳未満の子どもがいる場合は、家賃の減額があります。

【共益金】月額2千円
【駐車場使用料】月額1千円/1台
【敷金】家賃の3か月分

住宅リフォーム促進事業補助金

自己が所有し、居住する住宅を市内の施工業者を利用して改修工事を行う場合に、その経費の一部を補助します。

【補助金額】経費の20%(上限15万円)
※申請時期が限られています。詳しくはご相談ください。

子育て編

オススメ！ 子ども医療費助成事業

中学校卒業まで、保険対象分の医療費について助成します。

【助成内容】※保険医療機関等及び被保険者ごと

- ◎入院・薬局…無料
- ◎外来等…3歳未満350円、3歳以上800円に軽減(1ヶ月につき)

第3子以降保育料無料化事業

子育て世帯の負担軽減を図るため、幼稚園及び保育所等に通う第3子以降の児童について保育料を無料にします。

病後児保育事業

児童の保護者の子育てと就労の両立を支援し、安心して産み育てる環境を整えるため、病気の回復期にあり集団保育が困難な子どもを、仕事を休めない保護者に代わって、保育士や看護師が保育所にて預かります。

放課後児童クラブ運営事業

保護者が就労などにより、昼間に家庭にいない小学生を対象に、授業終了後や土曜日に放課後児童クラブで預かります。

【費用】月額5千円(おやつを含む)/1人
【保険料】年間800円/1人

不妊治療費助成事業

経済的負担の軽減を図り、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを推進するため、体外受精又は顕微授精による不妊治療を受ける夫婦に対し、助成金を給付します。また、体外受精又は顕微授精による不妊治療の一環として行われる男性不妊治療に対し、助成金を給付します。

【助成金額】

- ◎特定不妊治療：上限5万円/1回の治療
- ◎男性不妊治療：上限2万5千円/1回の治療

幼稚園・保育所の待機児童ゼロ！

- ・幼稚園 …1施設
- ・認定こども園 …4施設
- ・保育所 …5施設

えびの市内には、10ヶ所の私立施設があり、働きながら安心して子育てできるまちづくりを目指しています。

小・中学校は県内唯一の「30人学級」導入！

- ・小学校 …5校(うち1校は、小中一貫校)
- ・中学校 …3校

えびの市では、全学年30人学級の導入を完全実施し、一人一人にきめ細かな教育環境を整えています。また、市内には県立高等学校が1校あり、ICTを使った最先端の遠隔授業や地域や行政とコラボした地域活性化事業の提案など、通常の教育課程では学ぶことのできない取組みを行っています。

小さなまちの頼れるお医者さん！

【主な診療項目】

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| ・内科 ……10ヶ所 | ・外科 ……4ヶ所 |
| ・小児科 ……3ヶ所 | ・眼科 ……3ヶ所 |
| ・循環器科 ……7ヶ所 | ・皮膚科 ……3ヶ所 |
| ・消化器科 ……4ヶ所 | ・耳鼻咽喉科 ……1ヶ所 |
| ・整形外科 ……3ヶ所 | ・リハビリテーション科 ……6ヶ所 |
| ・呼吸器科 ……2ヶ所 | ・胃腸科 ……3ヶ所 |
| ・放射線科 ……3ヶ所 | ・婦人科 ……1ヶ所 |
| ・その他(脳神経外科・糖尿内科・リウマチ科など) | |

えびの市内には、医療機関16施設のほか、歯科医院11施設、介護福祉施設54施設と、充実した体制でみなさんの健康をサポートしています。



南九州の中心「宮崎県えびの市」

えびの市は明治22年に町村制の施行により、飯野村、加久藤村、真幸村が誕生。その後、昭和15年に飯野村が町に、昭和25年に真幸村が町に、昭和30年に加久藤村が町になりました。そして、昭和41年に3つの町が合併し「えびの町」となり、さらに昭和45年に市制を施行し現在に至ります。

面積	総面積 282.93km ²	人口	17,637人(令和2年10月1日現在) (男8,332人/女9,305人)
世帯数	8,195世帯	【気象】(平成28年度)	●平均気温 16.7度 ●最高気温 37.8度 ●最低気温 マイナス 12.0度 ●年間降水量 3,435ミリ ●年間日照時間 1835.4時間

交通アクセス

🚗 自家用車をご利用の場合
福岡 IC→えびの IC…約2時間 40分
熊本 IC→えびの IC…約1時間 20分

✈️ 航空機をご利用の場合
(鹿児島空港からえびのインターまで約40分)
東京→鹿児島空港…約1時間 35分
大阪→鹿児島空港…約1時間 10分
名古屋→鹿児島空港…約1時間 15分
(宮崎空港からえびのインターまで約1時間 40分)
東京→宮崎空港…約1時間 35分
大阪→宮崎空港…約1時間
名古屋→宮崎空港…約1時間 10分



お問合わせ先

◎空き家バンクや、移住に関すること
【えびの市移住・定住支援センター】
〒889-4292 宮崎県えびの市大字葉下 1292番地(えびの市役所3階)
TEL 0984-27-3242
E-mail: ebino-iju@aiores.ocn.ne.jp

◎その他、このパンフレットに関すること
【えびの市役所企画課 定住対策係】
〒889-4292 宮崎県えびの市大字葉下 1292番地(えびの市役所3階)
TEL 0984-35-3713(直通) FAX 0984-35-0401
E-mail: kikaku@city.ebino.lg.jp

えびの市移住・定住支援センター

★移住・定住に関する専用相談窓口です★
住まい、仕事、就農、移住に関する支援策など本市で暮らすにあたり役立つ各種情報を集約し、本市の魅力や相談者のニーズに応じた情報をワンストップで提供するなど、きめ細かなサポートを行っています。空き家バンクや、移住・定住に関することなど、お気軽にお問合わせください。



専用サイト： <http://www.ebikyan.jp/>
〒889-4292 宮崎県えびの市大字葉下 1292番地(えびの市役所3階)
TEL.0984-27-3242/E-mail: ebino-iju@aiores.ocn.ne.jp

えびの市起業支援センター

★起業家を全力でサポートします★
起業希望者や起業して間もない方に対するオフィスの貸し出しや、専門家等による総合的な創業・経営支援を実施しています。また、センターには専門の相談員が常駐し、起業家の問題や悩みに対応します。インターネット環境や什器設備など充実した空間もありますので、センターの利用や、起業に関することなど、お気軽にお問合わせください。



専用サイト： <http://ebino-shien.com/>
〒889-4232 宮崎県えびの市大字永山 1182番地1
TEL.0984-27-3077/E-mail: suppot@ebino-shien.com